

第9回 石川県道路安全・円滑化検討委員会

資料

目 次

【交通渋滞】

1. これまでの渋滞対策の検討経緯
2. 今後の渋滞対策の進め方(案)
3. 対応方針(案)について
4. 今後の予定(案)

別添資料1 ・石川県の主要渋滞箇所(一般道路)箇所図

別添資料2 ・石川県の主要渋滞箇所(一般道路)一覧表

平成25年6月26日(水)

1. これまでの渋滞対策の検討経緯

1. これまでの渋滞対策の検討経緯

1-1 平成24度の検討経緯

- 石川県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「石川県道路安全・円滑化検討委員会」(※以下「委員会」)では、渋滞個所の的確な把握方法について検討。
- 道路利用者と委員会の双方の意見を踏まえて、地域全体として実感している渋滞箇所等を「主要渋滞箇所」として選定。

※「石川県道路安全・円滑化検討委員会」の構成員

金沢大学、石川県商工会議所連合会、石川県観光連盟、石川県タクシー協会、石川県トラック協会、石川県バス協会、石川県婦人団体協議会、中日本高速道路株式会社、石川県警、北陸信越運輸局、石川県、金沢市、国土交通省北陸地方整備局

これまでの取り組み

- ① 委員会での検討
 - ・ 最新のITS技術を活用して、客観的かつ効率的に渋滞箇所を抽出
- ② 道路利用者の意見
 - ・ パブリックコメントにより、一般市民の他、関係自治体、タクシー協会、トラック協会、バス協会等から幅広く意見いただいた。



素案の選定(委員会の意見)

- ・ 客観的データに基づき、渋滞発生箇所を抽出
- ・ 地域の交通特性を考慮した抽出方法を検討

パブリックコメントの実施(道路利用者等の意見)

- ・ 道路利用者が実感している渋滞箇所を抽出
- ・ 最新データや現地状況により渋滞状況を確認

「地域の主要渋滞箇所」の選定

- ・ 集中する渋滞箇所は、効率的に対策を実施できるよう、区間またはエリアに集約

最新のITS技術を有効活用

- ・ 道路利用者の移動情報(プローブデータ)を収集・分析
- ・ 速度低下等の道路交通状況を客観的かつ効率的に把握

委員会開催経緯

第4回委員会 (H24.7.11)

↓

第5回委員会 (H24.12.7)

↓

パブリックコメントの実施 (H24.12.8~27)

↓

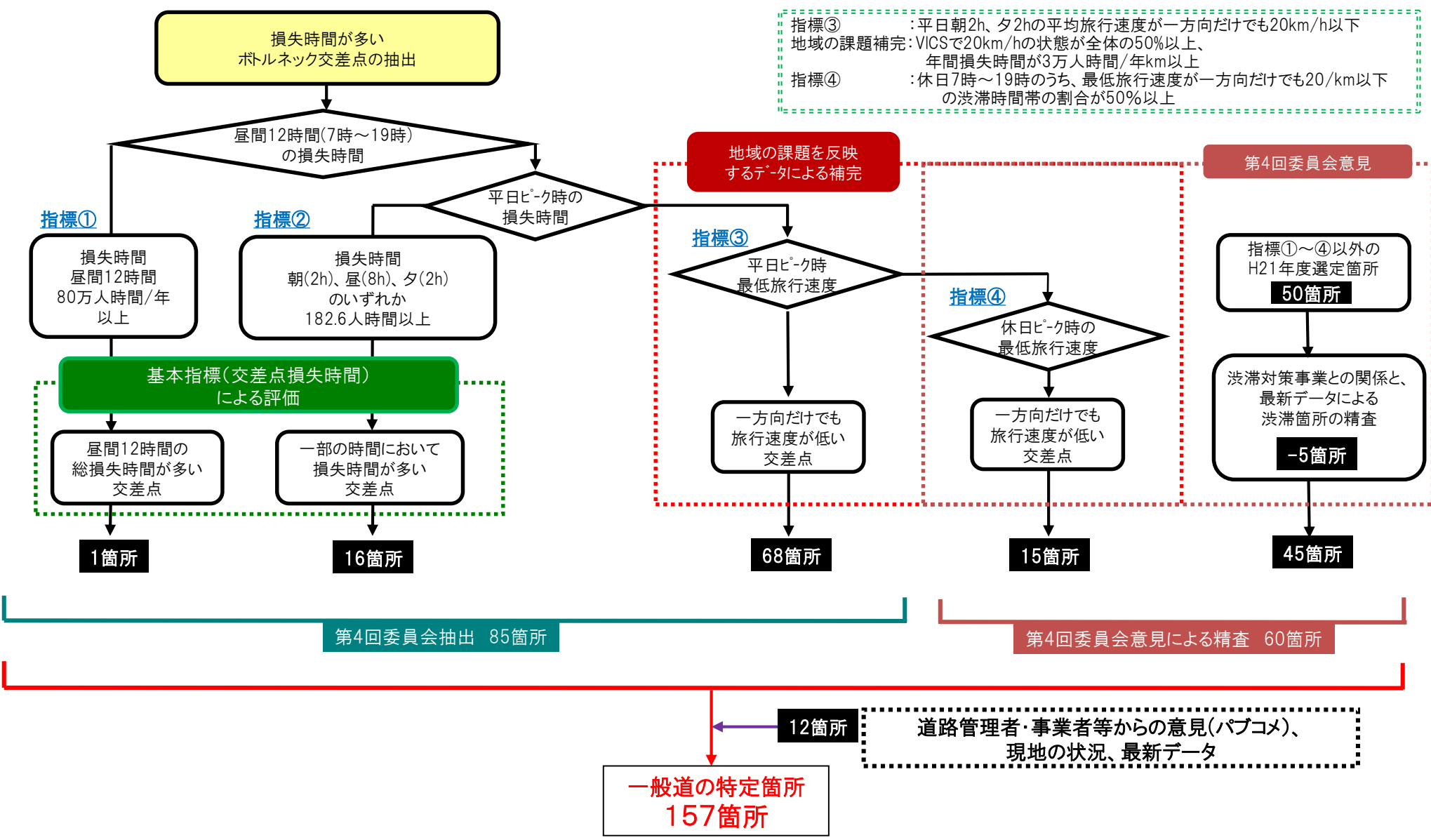
第6回委員会 (H24.1.10)

↓

・ 地域の主要渋滞箇所の選定公表(H25.1.24)

1. これまでの渋滞対策の検討経緯

1-2 主要渋滞箇所の抽出フロー（一般道路）



1. これまでの渋滞対策の検討経緯

1-3 石川県の主要渋滞箇所の特定期間(一般道路)



一般道路		
【渋滞多発】		
平日ピーク時における 旅行速度20km/h以下の箇所		
		85箇所
【特定日に混雑】		
休日における速度低下箇所		
		15箇所
【委員会における意見】		
H21年度委員会の検討による抽出箇所		
		45箇所
【パブコメによる追加】		
		12箇所
1エリア	23区間	74箇所
主要渋滞箇所総数:157箇所		

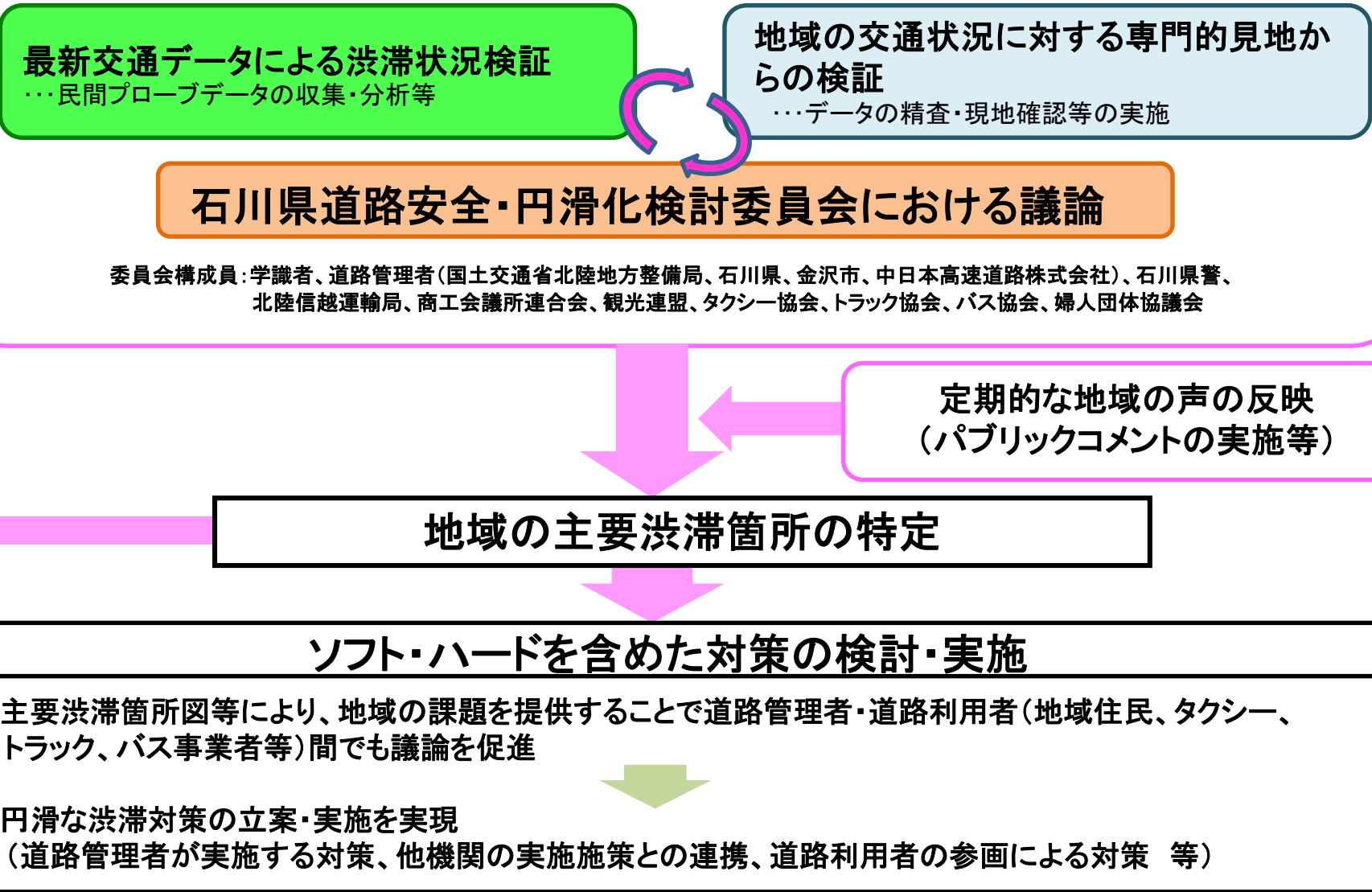
2. 今後の渋滞対策の進め方(案)

2. 今後の渋滞対策の進め方（案）

2-1 石川県における渋滞検討マネジメントサイクル

- 最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所を踏まえ、渋滞対策を検討・実施
- 毎年度以下のマネジメントサイクルにより、主要渋滞箇所をモニタリングの上、随時見直し

モニタリング等による検証



2. 今後の渋滞対策の進め方（案）

2-2 今後の進め方(案)

- ・今後の進め方、対応方針の共有
- ・ **第9回委員会の開催（H25.6.26）**

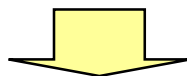


対応方針の公表

- ・最新の交通データによる渋滞状況の検証
- ・既存主要渋滞個所の対策対応案の検討
- ・対策完了個所の効果整理

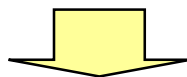


- ・主要渋滞箇所の更新(案)
- ・パブリックコメントの検討



パブリックコメントの実施

- ・主要渋滞箇所(更新)の特定
- ・主要渋滞個所の対策案検討



主要渋滞箇所(更新)の公表

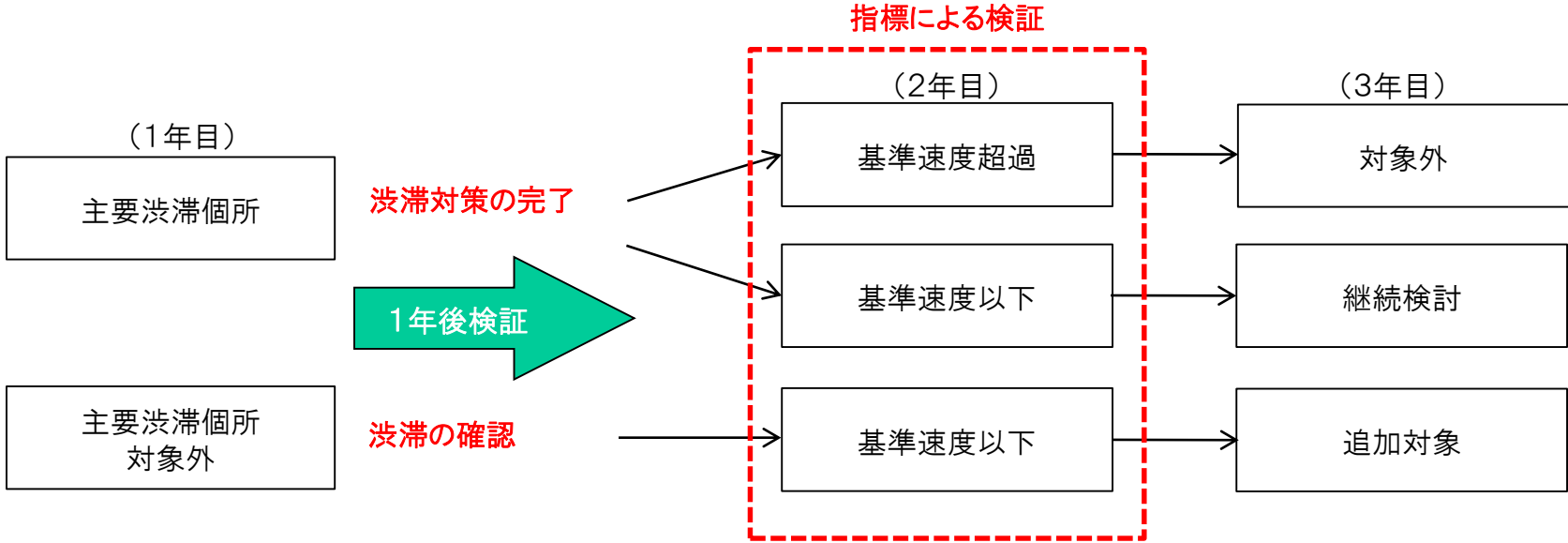
渋滞検討マネジメントサイクルによる継続

2. 今後の渋滞対策の進め方（案）

2-3 主要渋滞個所のフォローについて

- 毎年、既存選定の主要渋滞個所を、最新の交通データ(民間プローブデータ等)を活用し、渋滞状況の変化を確認
- 対策効果を評価し、指標(旅行速度を基準)の検証による主要渋滞個所の追加・対象外を、委員会での議論を経て判定

【主要渋滞個所の指標による検証イメージ】



主要渋滞個所を検証する指標

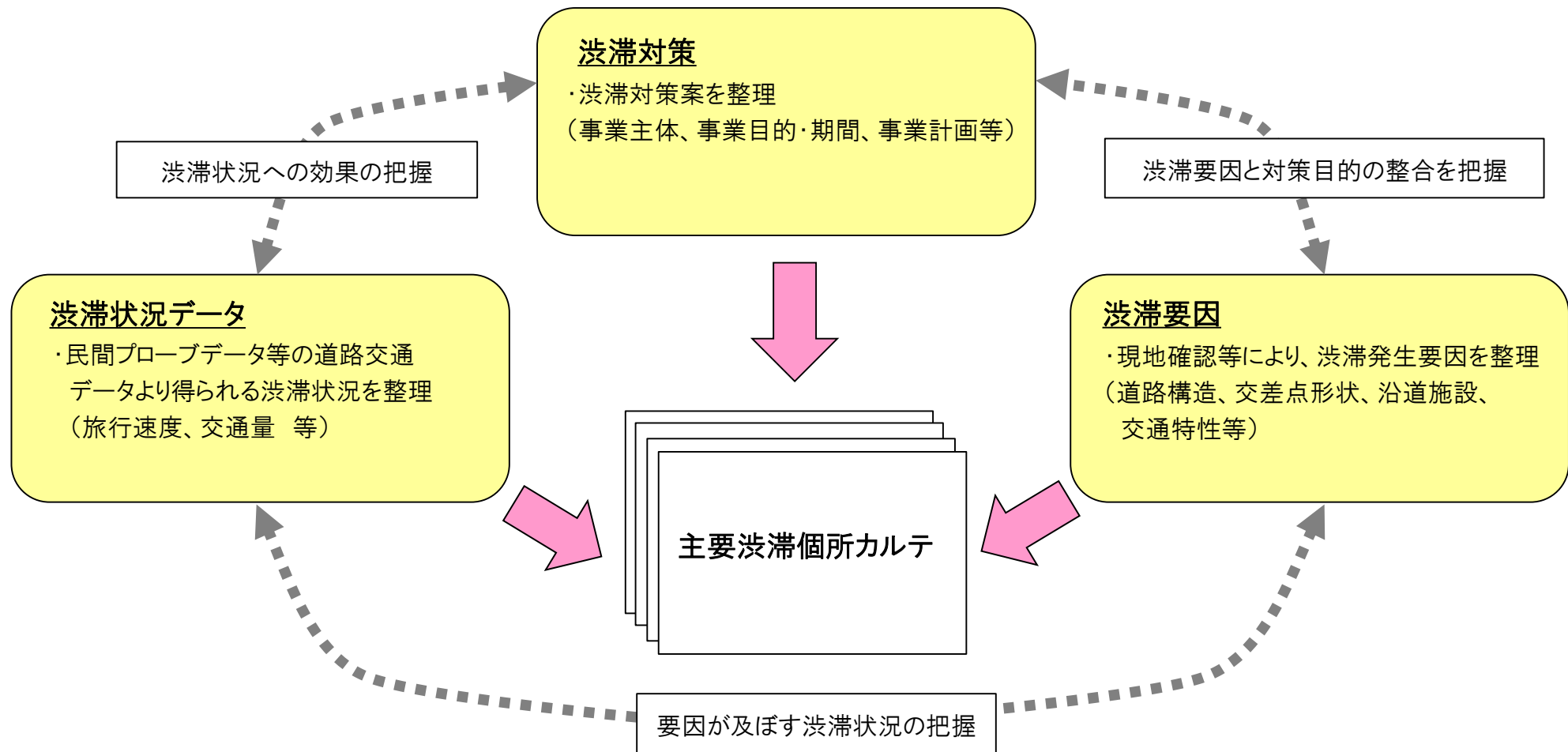
- 平日 : 朝2h、夕2hの平均旅行速度が、一方向だけでも20km/h以下
- 休日 : 7時～19時のうち、最低旅行速度が一方向だけでも20/km以下の渋滞時間帯の割合が50%以上

※旅行速度は民間プローブデータを基本とする

2. 今後の渋滞対策の進め方（案）

2-4 主要渋滞個所の渋滞対策の整理について

■ 主要渋滞個所の渋滞状況、渋滞要因、対策案をカルテ形式でとりまとめ、関連性が一覧できるような整理を行う



2. 今後の渋滞対策の進め方（案）

2-5 主要渋滞個所の渋滞対策の整理について ～カルテ作成イメージ～

H24年度 箇所別カルテ 主要渋滞箇所
No.16 (120) 【野々市市】路線名 一般国道8号 箇所名 三日市交差点（一般国道8号 森戸地区～三日市町地区）
(表)

<基本情報>

所在地	箇所名	路線名	単路車線数	交差点車線数	交通量(H22センサス)	DIDの別	
野々市市	三日市交差点	主道路	一般国道8号(御経塚方面)	4車線	左直1、直右1、流出2	69,408台/日	DID外
			一般国道8号(乾町方面)	4車線	左直右1、右1、流出2	53,975台/日	
		従道路	一般国道157号	4車線	左1、直1、右1、流出2	33,645台/日	
			一般国道三日市松任線	2車線	左直1、直1、右1、流出1	19,915台/日	

<H24年度 主要渋滞箇所選定根拠>

選定根拠	渋滞損失時間 (H22センサス)	ピーク時渋滞損失時間 (H22センサス)	最低旅行速度(H22センサス)	最低旅行速度(H24.5-9民間プローブ)
データ	585,678人時間/年	222.2人時間/時	【平日】18.9km/h	【平日】18.9km/h
			【休日】21.4km/h	【休日】18.0km/h

<現地調査結果等>

渋滞長 H00年0月0日 (H00年0月0日) ()内は休日の値	主道路	方向①	←m (←m)	方向②	←m (←m)	最低旅行速度 (H24.5-9 民間プローブ) ()内は休日の値	主道路	方向①	50.2km/h (51.7km/h)	方向②	55.1km/h (55.2km/h)	渋滞現況	信号現示調査日
	従道路	方向③	←m (←m)	方向④	←m (←m)		従道路	方向③	18.9km/h (18.0km/h)	方向④	20.4km/h (21.1km/h)		
												朝ピーク時の交通集中	H25.2.12 7時

<対策内容>

対策箇所	対策方針	具体的対策	施工	整備 期間	対策状況 (未対策ー 対策中△ 対策済●)
①	ボトルネック解消による交通容量の拡大	【分類】H⑤ 拡幅及び交差点改良(右左折レーン延伸)	道路管理者	長期	△ 一般国道157号 堀内・三日市自転車歩行者道

<現地状況写真>

至 五歩市町

至 御経塚

至 乾町

至 野々市町

H25.2.12(火)

<位置図>

凡 例

- 主要渋滞箇所
- 主要渋滞箇所 (休日)
- バブコメ追加意見抽出箇所
- 主要渋滞箇所
- エリア

○ 平日ピーク旅行速度が20km/h未満の区間

○ 休日ピーク旅行速度が20km/h未満の区間

H24年度 箇所別カルテ 主要渋滞箇所
No.16 (120) 【野々市市】路線名 一般国道8号 箇所名 三日市交差点（一般国道8号 森戸地区～三日市町地区）
(裏)

①一般国道157号 堀内・三日市自転車歩行者道

10

3. 対応方針(案)について

3. 対応方針(案)について

3-1 石川県全体における対応方針について

1. 石川県の概況

	概 要
石川県市街地の状況	・石川県は能登半島が大部分を占めており、また、県土は南北に長く(南北198.4km)、ほぼ中央に位置する県都金沢市に主な都市機能が集積している。 ・道路交通の流動方向は、国道8号や北陸道などの幹線交通基盤が整備された、金沢市を中心とした東西方向(福井県や富山県方面)の流動が顕著。 ・能登地域には広域的に観光名所があり、周遊性の確保や、金沢地域から能登地域への南北方向の連携強化が必要。
道路交通状況	・県民活動に著しい影響を与えている道路交通渋滞は、朝夕のピーク時や観光客が多く訪れる休日の交通集中により、県内各所で発生。 ・主要渋滞箇所数は、県中心部である金沢市に特に集中しており、全体の約50%が集中。

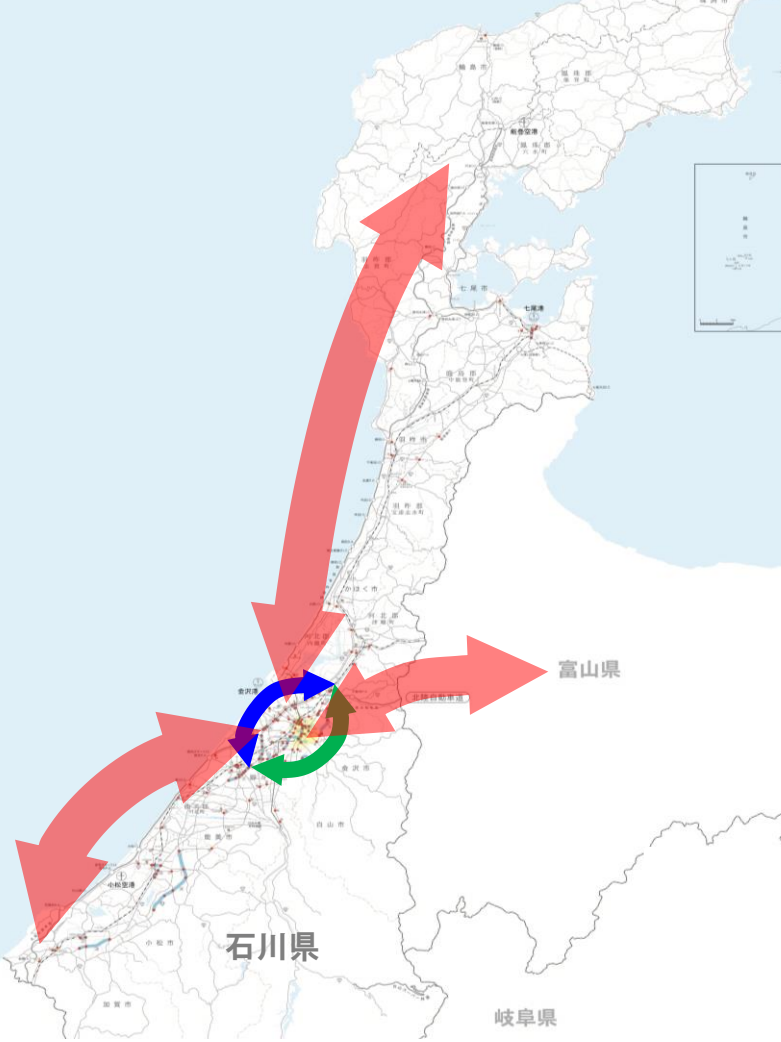
2. 方向性

	概 要
総合対策等	・石川県では、南北幹線の複線化と東西幹線の多重化を進める「ダブルラダー結いの道」整備構想に基づき、道路ネットワークの整備を進める。 ・将来の「みちのあり方」「みちづくりの進め方」「みちづくりの評価・点検」を定めた「新しい石川のみちづくり指針」を策定し、これに基づき効果的、効率的な対策を進める。 みちのあり方: 生命・生活を守るみち、快適で豊かなまちづくり・都市づくりを支援するみち、地域の活力を高め、活性化を図るみち、細長い県土を一体化し、広域交流を進めるみち みちづくりの進め方: 効果・効率をふまえたみちづくり、ストックを使いこなすみちづくり、県民と共に育てるみちづくり(協働のみちづくり)、地域の個性・環境に配慮したみちづくり
道路整備	・高規格道路及び能登、金沢、加賀を連絡する広域幹線道路の整備や、既存ストックの有効活用など、ネットワーク機能の効率的な発現を図る。

対 応 方 針

■広域幹線道路や環状道路の整備・充実を図るとともに、ソフト対策による渋滞軽減への取り組みを図り、関係機関などによる検討組織を必要に応じて設け、対策検討及び対策効果を検証して参ります。

3. 石川県全体の交通ネットワークイメージ



3. 対応方針(案)について

3-2 金沢市中心市街地エリアにおける対応方針について

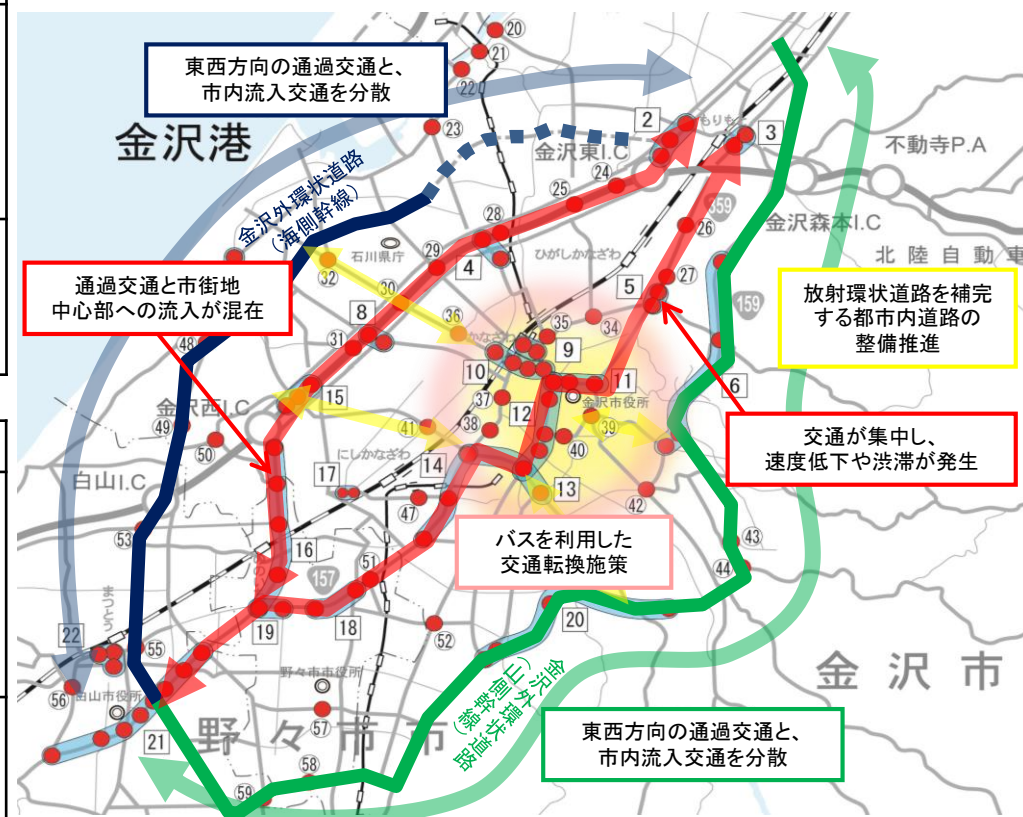
1. 金沢市中心市街地エリアの概況

	概 要
金沢市市街地の状況	・金沢市中心市街地エリアは、金沢市中心市街地活性化基本計画(H24.3)の対象エリアに指定され、県都として都市機能が集積している。 ・非戦災都市であることから、城下町特有の都市構造を有しており、金沢城を中心とする放射状の道路網が都市の骨格を担っている。 ・北陸道、国道8号、国道157号、国道159号を始め、東西方向に交通網が発達しており、各路線沿いを中心に商業施設が集積している。
道路交通状況	・市内中心市街地では、国道157号、国道159号などの幹線道路に交通が集中し、速度低下や渋滞が発生している。 ・東西方向は通過交通と市街地中心部への流入が混在し、国道8号等では速度低下や渋滞が発生している。

2. 現在の対策等

	概 要
道路整備	・まちなか交通の軽減のために、外環状道路(海側幹線)の完成と外環状道路(山側幹線)の機能拡充を推進。 ・都市内の円滑、安全、快適な移動の確保を目指し、放射環状道路を補完する幹線道路の整備等を推進。 ・中心市街地は、マイカーに過度に依存しない移動手段を確保し、歩行者と公共交通を優先するまちづくりを推進。
ソフト施策	・公共交通への利用転換策として、バス運行の定時制を確保するとともに、速達性、利便性を向上させる施策や、中心部における公共交通による移動を推進(まちなかシャトルや観光周遊バスの運行、バス専用レーンの拡充、バス停の拡充、香林坊・武蔵地区共通駐車サービスの導入、公共車両優先システムの整備、鉄道(北鉄)の利用促進等)。 ・「金沢自転車利用環境向上計画」による自転車利用の促進(駐輪環境整備、公共レンタサイクル等)。

3. 金沢市中心市街地エリアの主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

■環状道路(海側幹線・山側幹線)の整備による交通容量の拡大を図るとともに、ソフト対策による渋滞軽減への取り組みを図り、対策検討及び対策効果を検証して参ります。

3. 対応方針(案)について

3-2 金沢市中心市街地エリアにおける対応方針について ~現在の対策等の例~

対策例-1. 金沢市内のバス専用レーンの概要

■金沢市内のバス専用レーン

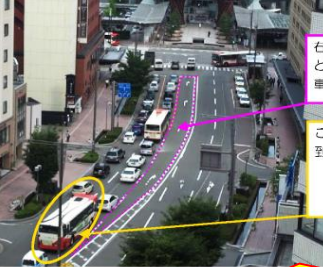
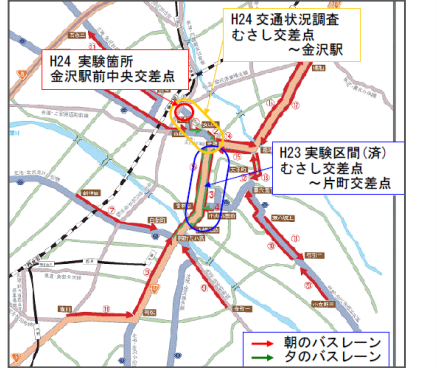
○金沢市内のバス専用レーン（21区間）
平常では月曜日～土曜日の朝7:30～9:00、
夕方17:00～18:30に実施



【バスレーン実施状況】

■金沢駅東口バスターミナル専用車線導入実験

○実験区間：金沢駅前中央交差点（リファレ方面からの流入部）
○実施期間：H24.5.2～7.31



右折車線が2車線あるが、一般車とバスが1車線に集中しており、車線が有効活用されていない

このバスは次の青信号で金沢駅に到着することができない

約2分の遅れが発生

右折レーン2車線のうち左側右折レーンに利用が偏り、本来の道路機能が発揮されず、走行性が低下している



金沢駅東口へ進入できるバス専用車線(路線バス・シャトルバス専用)

左折(一般車)変更ありません

右折(一般車)一般車の右折車線は1車線のみとなります。
※右折レーン(シャトルバス以外のバス)は一般車線と利用できます。

◎渋滞が緩和し、バスの道路環境が概ね改善
◎信号待ちが最大4回から1回に減少

対策例-2. 客待ちタクシーの駐車禁止(片町交差点周辺)

○午後9時～翌午前7時まで、片町交差点周辺の一部区間でタクシーの駐車を禁止

○H24.9.20～11.30まで社会実験を実施し、H24.12.1より本格実施



◎片町交差点周辺の渋滞が緩和

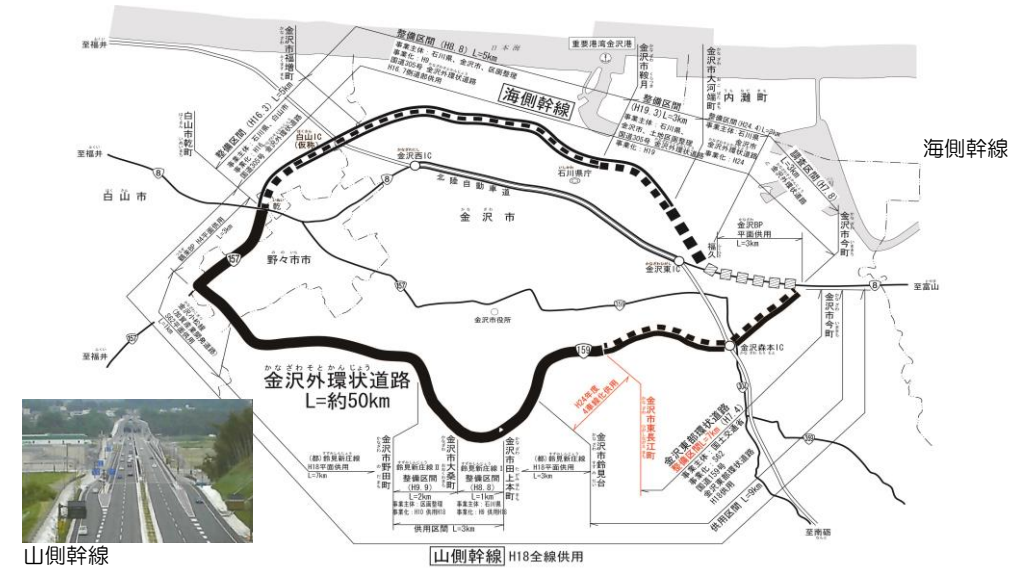


夜の客待ち駐車禁止実験開始

タクシー半減
片町スッカリ
収入減 運転

北國新聞H24.9.21

対策例-3. 金沢外環状道路の概要



■海側幹線

○概要
金沢外環状道路海側幹線（L=18.5km）は、山側幹線と一体となり、金沢都市圏の骨格を形成する、極めて重要な幹線道路

○海側幹線の役割

- ・加賀・金沢・能登をつなぐ広域交流ネットワークの基盤形成
- ・国道8号等の慢性的な交通渋滞の緩和
- ・北陸自動車道、金沢港、小松空港といった陸・海・空の交流基盤の直結

■山側幹線

○概要
金沢外環状道路山側幹線は、金沢市今町から白山市乾町までの延長26.4kmの環状道路で、市街地の東側(山側)を通り、国道8号を境に海側幹線と接続し、山側幹線は、平成18年4月に全線供用

○山側幹線の効果

金沢市街地では、都心部を目的地としない通過交通の流入によって慢性的な交通渋滞が発生

山側幹線の整備により、これらの通過交通の排除とまちなかへの交通の分散導入が図られ、都心部の渋滞緩和と、郊外間の連携円滑化に寄与



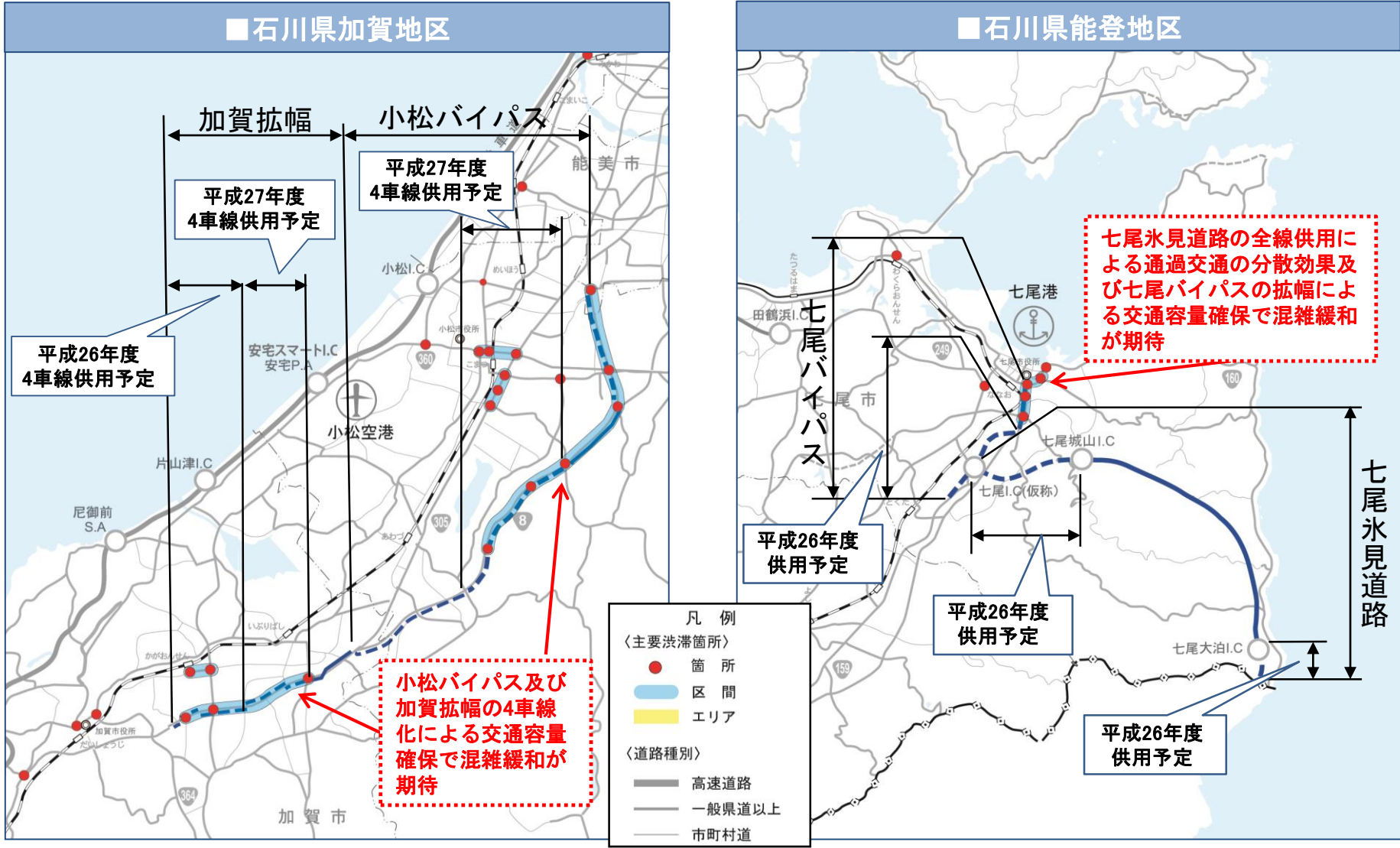
【山側環状供用前後の交通量の変化】

通過交通の増加	通過交通の減少
△5～10%	△5～10%
△10～20%	△10～20%
△20～30%	△20～30%
△30～40%	△30～40%
△40～50%	△40～50%
△50%以上	△50%以上

金沢市中心部を通過する交通量が減少

3. 対応方針(案)について

3-3 加賀地区、能登地区における現在の対策等の例



3. 対応方針(案)について

3-4 既存主要渋滞箇所の対策等の例

■石川県内における事業中、事業完了の対策

番号	主要渋滞箇所・対策			対策概要	実施機関	対策のねらい	対策完了・予定等
	路線名	区間名	箇所名				
1	国道159号	郡町地区～藤野町地区	藤野北交差点	国道159号七尾バイパス	金沢河川国道	交通容量確保による渋滞緩和	H26年度 古府町～七尾市下町間供用予定
	矢田郷交差点						
	川原町交差点						
	郡町交差点						
	国道160号			国道470号七尾氷見道路		交通分散による渋滞緩和	H26年度（仮称）七尾IC～七尾城山間供用予定
3	国道359号	森本駅前地区	森本交差点	国道159号金沢東部環状道路(4車線化) 金沢外環状道路海側幹線	金沢河川国道・石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.12 東長江～鈴見間4車線化 H29年度 神谷内町～東長江町間4車線化供用予定 H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
	森本駅前交差点						
4	国道8号	南新保地区～諸江町地区	南新保交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
5	国道359号	鳴和地区	鳴和交差点	国道159号金沢東部環状道路(4車線化) 金沢外環状道路海側幹線	金沢河川国道・石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.12 東長江～鈴見間4車線化 H29年度 神谷内町～東長江町間4車線化供用予定 H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
	大樋町交差点						
6	国道159号	金沢東部環状道路地区～鈴見台	神谷内IC	国道159号金沢東部環状道路(4車線化)	金沢河川国道	交通容量の確保による渋滞緩和	H24.12 東長江～鈴見間4車線化 H29年度 神谷内町～東長江町間4車線化供用予定
	田井町交差点 鈴見交差点						
10	主要地方道金沢停車場線	玉川町地区～武蔵町地区(金沢市中心市街地エリア)	むさし西交差点	都市計画道路金石街道線	石川県	交通容量の確保による渋滞緩和	
12	国道157号	武蔵町地区～野町地区(金沢市中心市街地エリア)	野町広小路交差点	国道157号野町自転車歩行者道	金沢河川国道	交差点改良による渋滞緩和	
15	国道8号	古府地区～松島町地区	古府交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
	松島北交差点 松島町交差点						
16	国道157号	森戸地区～三日市町地区	三日市交差点	国道157号堀内三日市自転車歩行者道	金沢河川国道	交差点改良による渋滞緩和	H25年度供用予定
	森戸一丁目交差点		金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定	
	御経塚北交差点						
	御経塚交差点 二日市交差点						
17	一般県道倉部金沢線	八日市地区	八日市出町東交差点	都市計画道路泉野々市線 金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
			西金沢交番前交差点		石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24.3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定

3. 対応方針(案)について

3-4 既存主要渋滞箇所の対策等の例

■石川県内における事業中、事業完了の対策

番号	主要渋滞箇所・対策			対策概要	実施機関	対策のねらい	対策完了・予定等
	路線名	区間名	箇所名				
18	国道157号	横宮～野々市小学校前	堀内北交差点	国道157号堀内北交差点改良	金沢河川国道	右佐折レーンの設置の拡幅による渋滞緩和	
23	国道8号	小松バイパス地区	小杉南交差点	国道8号小松バイパス(4車線化)	金沢河川国道	交通容量確保による渋滞緩和	H24. 12 八幡IC～東山IC間4車線化 H27年度 東山町～津波倉町間4車線化供用予定
			八幡東交差点				
			八幡温泉西交差点				
			東山町交差点				
			蓮台寺IC				
			木場IC				
24	国道305号	京町地区～園町地区	園町交差点	国道8号小松バイパス(4車線化)	金沢河川国道	交通分散による渋滞緩和	H24. 12 八幡IC～東山IC間4車線化 H27年度 東山町～津波倉町間4車線化供用予定
25	主要地方道金沢美川小松線	沖町地区～北浅井地区	沖町交差点	国道8号小松バイパス(4車線化)	金沢河川国道	交通分散による渋滞緩和	H24. 12 八幡IC～東山IC間4車線化 H27年度 東山町～津波倉町間4車線化供用予定
	主要地方道小松鶴来線		北浅井交差点	国道8号小松バイパス(4車線化) 主要地方道金沢小松線 北浅井町	金沢河川国道・石川県	交通分散及び交通容量確保による渋滞緩和	H24. 12 八幡IC～東山IC間4車線化 H27年度 東山町～津波倉町間4車線化供用予定
26	国道8号	加賀拡幅 松山町地区～中代町地区	松山交差点	国道8号加賀拡幅	金沢河川国道	交通容量確保による渋滞緩和	H26年度 加茂町～黒瀬町間供用予定
			加茂交差点				
			中代南交差点				
27	一般県道加賀温泉停車場線	加賀温泉駅周辺	加賀温泉駅東口交差点	国道8号加賀拡幅 一般県道片山津山代線	金沢河川国道・石川県	交通分散による渋滞緩和	H26年度 加茂町～黒瀬町間供用予定
	一般県道加賀温泉停車場線		加賀温泉駅前交差点				
1	国道249号	—	河井中央交差点	国道249号輪島バイパス 都市計画道路釜屋谷塚田線	石川県	交通分散による渋滞緩和	
2	国道8号	—	千木北交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H25. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
3	主要地方道田鶴浜堀松線	—	徳田大津インター交差点	石川広域交流徳田大津ICアクセス道路	石川県	交通容量の確保による渋滞緩和	
4	国道160号	—	矢田新町交差点	国道470号七尾氷見道路	金沢河川国道	交通分散による渋滞緩和	
5	国道249号	—	小丸山南交差点	国道249号藤橋バイパス 国道159号七尾バイパス 一般県道城山線(H23. 12)	石川県・金沢河川国道	交通分散による渋滞緩和	

3. 対応方針(案)について

3-4 既存主要渋滞箇所の対策等の例

■石川県内における事業中、事業完了の対策

番号	主要渋滞箇所・対策			対策概要	実施機関	対策のねらい	対策完了予定
	路線名	区間名	箇所名				
7	国道159号	—	本江町交差点	国道159号羽咋道路	金沢河川国道	交通容量確保による渋滞緩和	
8	一般国道249号	—	猫の目交差点				
9	国道415号	—	中央町南交差点				
10	国道159号	—	杉野屋北交差点				
11	国道159号	—	子浦交差点				
19	一般県道向粟崎安江町線	—	海浜向陽台交差点	金沢能登連絡道路4車線化 金沢能登連絡道路直線化	石川県	交通分散による渋滞緩和	H25. 3 直線化2車線供用 H26年度末 4車線化供用予定
20	一般県道向粟崎安江町線	—	湊2丁目交差点	金沢能登連絡道路4車線化 金沢能登連絡道路直線化 金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H25. 3 直線化2車線供用 H26年度末 4車線化供用予定 H25. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
21	臨港道路無量寺湖南線	—	須崎交差点	金沢能登連絡道路4車線化 金沢能登連絡道路直線化	石川県	交通分散による渋滞緩和	H25. 3 直線化2車線供用 H26年度末 4車線化供用予定
22	主要地方道松任宇ノ気線	—	北間町交差点	市道北間中橋線 金沢能登連絡道路4車線化 金沢能登連絡道路直線化 金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H25. 3 直線化2車線供用 H26年度末 4車線化供用予定 H24. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
23	主要地方道松任宇ノ気線	—	近岡交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
24	国道8号	—	千木一丁目交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
25	国道8号	—	田中交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定
26	国道359号	—	神谷内交差点	国道159号金沢東部環状道路 金沢外環状道路海側幹線	金沢河川国道・ 石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 12 鈴見～東長江間4車線化 H29年度 神谷内町～東長江町間4 車線化供用予定
28	国道8号	—	諸江交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ期区間4車線供用予定

3. 対応方針(案)について

3-4 既存主要渋滞箇所の対策等の例

■石川県内における事業中、事業完了の対策

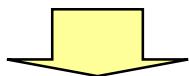
番号	主要渋滞箇所・対策			対策概要	実施機関	対策のねらい	対策完了予定
	路線名	区間名	箇所名				
29	国道8号	—	西念交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ 期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ 期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ 期区間4車線供用予定
30	国道8号	—	藤江交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ 期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ 期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ 期区間4車線供用予定
31	国道8号	—	示野交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ 期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ 期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ 期区間4車線供用予定
48	主要地方道松任宇ノ気線	—	専光寺交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ 期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ 期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ 期区間4車線供用予定
49	主要地方道松任宇ノ気線	—	福増町交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ 期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ 期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ 期区間4車線供用予定
54	主要地方道金沢美川小松線	—	徳光北交差点	主要地方道金沢美川小松線	石川県	交通容量の確保による渋滞緩和	
55	主要地方道松任宇ノ気線	—	ハツ矢口交差点	金沢外環状道路海側幹線	石川県・金沢市	交通分散による渋滞緩和	H24. 3 Ⅲ 期区間暫定2車線供用 H26年春 Ⅱ 期区間4車線供用予定 H27年春 Ⅲ 期区間4車線供用予定
65	主要地方道金沢美川小松線	—	美川大橋詰交差点	主要地方道金沢美川小松線 美川大橋	石川県	交通容量の確保による渋滞緩和	
66	主要地方道草深木呂場美川線	—	売ッ屋交差点	一般県道鶴来水島美川線	石川県	交通容量の確保による渋滞緩和	
69	主要地方道寺畠小松線	—	大島南交差点	能美市東西連絡道路	石川県・能美市	交通分散による渋滞緩和	
エリア	金沢市中心市街地エリア			・まちなかシャトル ・観光周遊バスの運行 ・バス専用レーンの拡充 ・バス停の拡充 ・香林坊・武蔵地区共通駐車サービスの導入 ・公共車両優先システムの整備 ・鉄道(北陸鉄道)の利用促進	金沢市	公共交通への利用転換策	H25～ 兼六園シャトルの全日運行 H25～ 城下まち金沢周遊バスの逆回りルート運行実験 H24～ 片町～武蔵の休日バスレーン導入、駅前中央交差点のバス専用右折レーン導入 H24～ 香林坊・武蔵地区共通駐車サービスの本格実施 H23 石川線・浅野川線の利用促進連絡会設立
				・「金沢まちなか自転車利用環境向上計画」による駐輪環境整備、公共レンタサイクル「まちなか」導入等	金沢市	自転車利用促進	H24.3 公共レンタサイクル「まちなか」サービス開始
その他				信号現示の変更	石川県警	安全性を確保した交差点容量の活用	

4. 今後の予定(案)

4. 今後の予定（案）

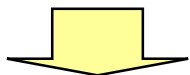
4-1 今後の予定

- ・今後の進め方、対応方針の共有
- ・ 第9回委員会の開催（H25.6.26）

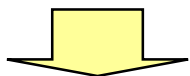


対応方針の公表

- ・最新の交通データによる渋滞状況の検証
- ・既存主要渋滞個所の対策対応案の検討
- ・対策完了個所の効果整理

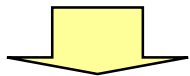


- ・主要渋滞箇所の更新(案)
- ・パブリックコメントの検討
- 次回委員会の開催（H25.秋頃）



パブリックコメントの実施

- ・主要渋滞箇所(更新)の特定
- ・主要渋滞個所の対策案検討



主要渋滞箇所(更新)の公表

渋滞検討マネジメントサイクルによる継続

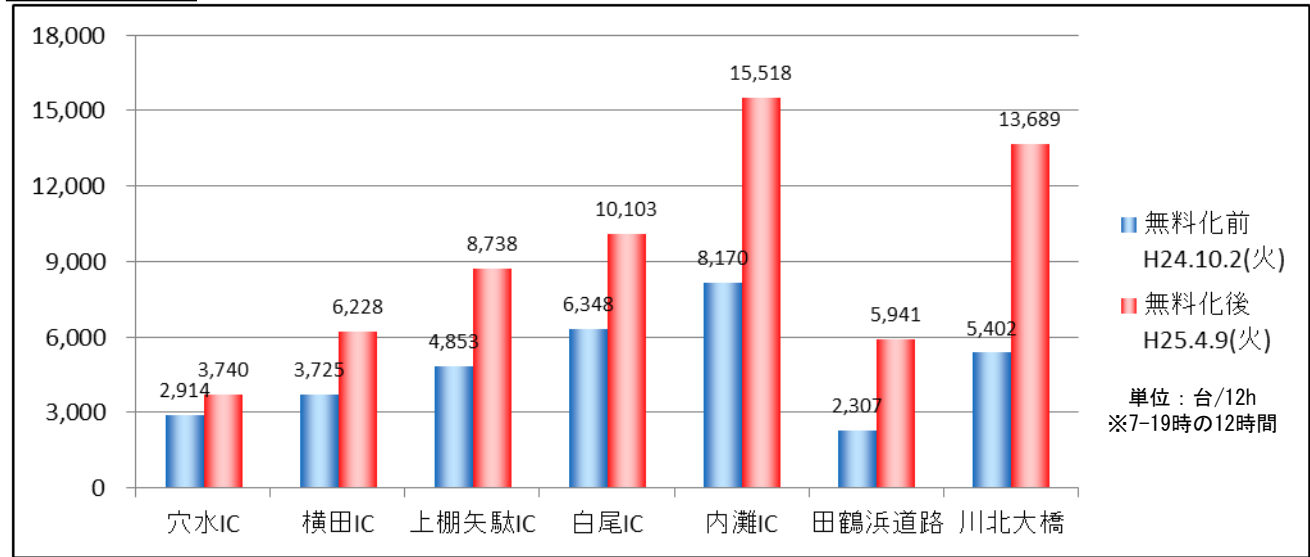
平成24年度に、県内交通流に大きな変化を与える主要幹線道路の供用等（のと里山海道・川北大橋無料化、能越自動車道部分供用、東部環状道路部分4車線化、小松BP部分4車線化、海側幹線（Ⅲ期）暫定2車供用）の影響を考慮し、県全域での交通状況の変動把握と検証が必要。

4. 今後の予定（案）

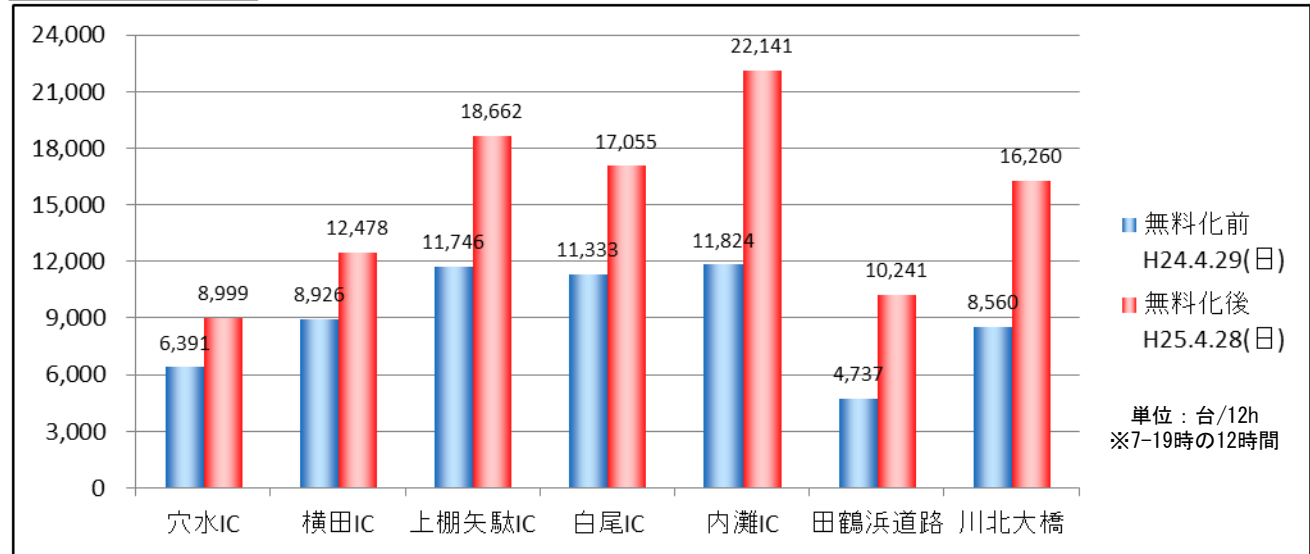
4-1 【参考】のと里山海道、田鶴浜道路及び川北大橋無料化(平成25年3月31日)後の交通量変化



■平日の比較



■GW期間の比較

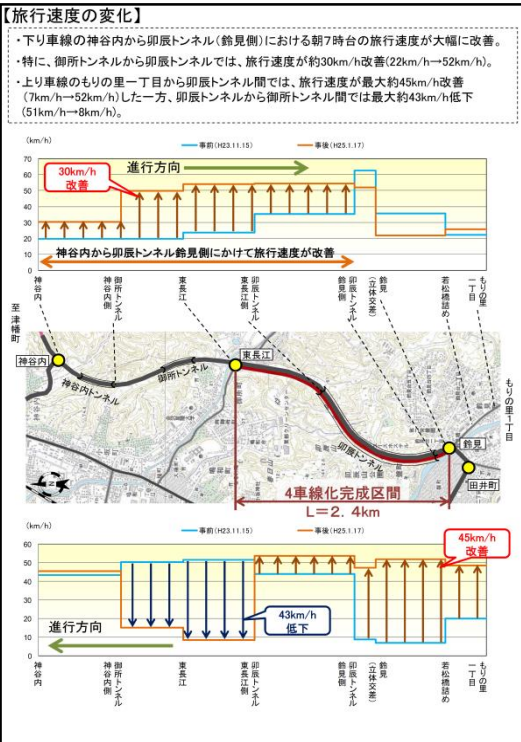
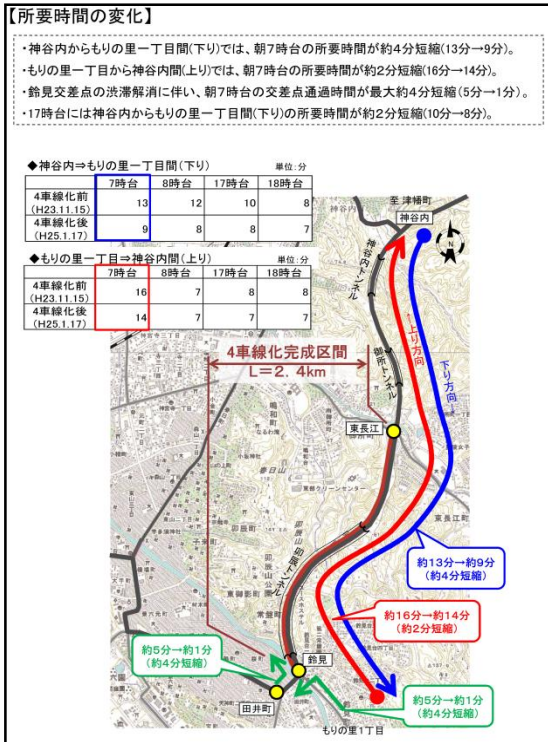
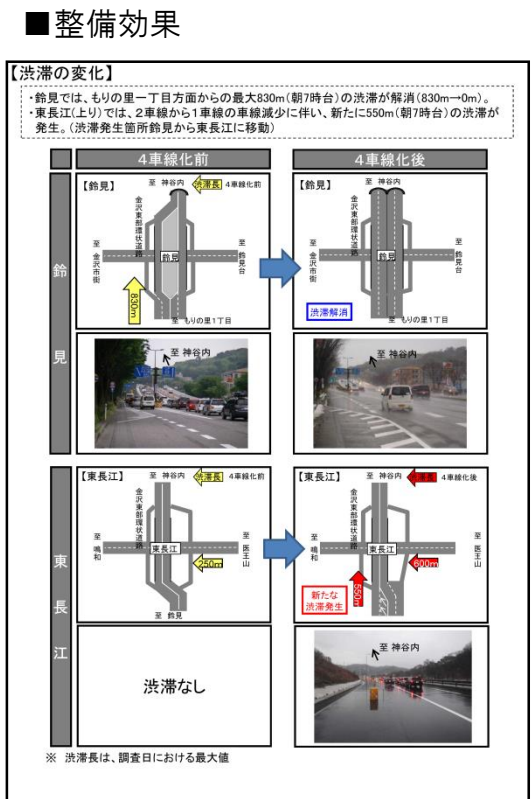


4. 今後の予定（案）

4-2 最新の交通データによる渋滞状況の検証箇所(事例①)
一般国道159号金沢東部環状道路(山側環状) 東長江～鈴見間4車線化(平成24年12月19日)

■概要

金沢東部環状道路は、地域高規格道路金沢外環状道路の一部を構成し、金沢市今町～ 同市鈴見に至る交通混雑の緩和、北陸自動車道、のと里山海道と連携する広域的な道路ネットワークの形成を目的とした道路事業。



【調査実施日時】

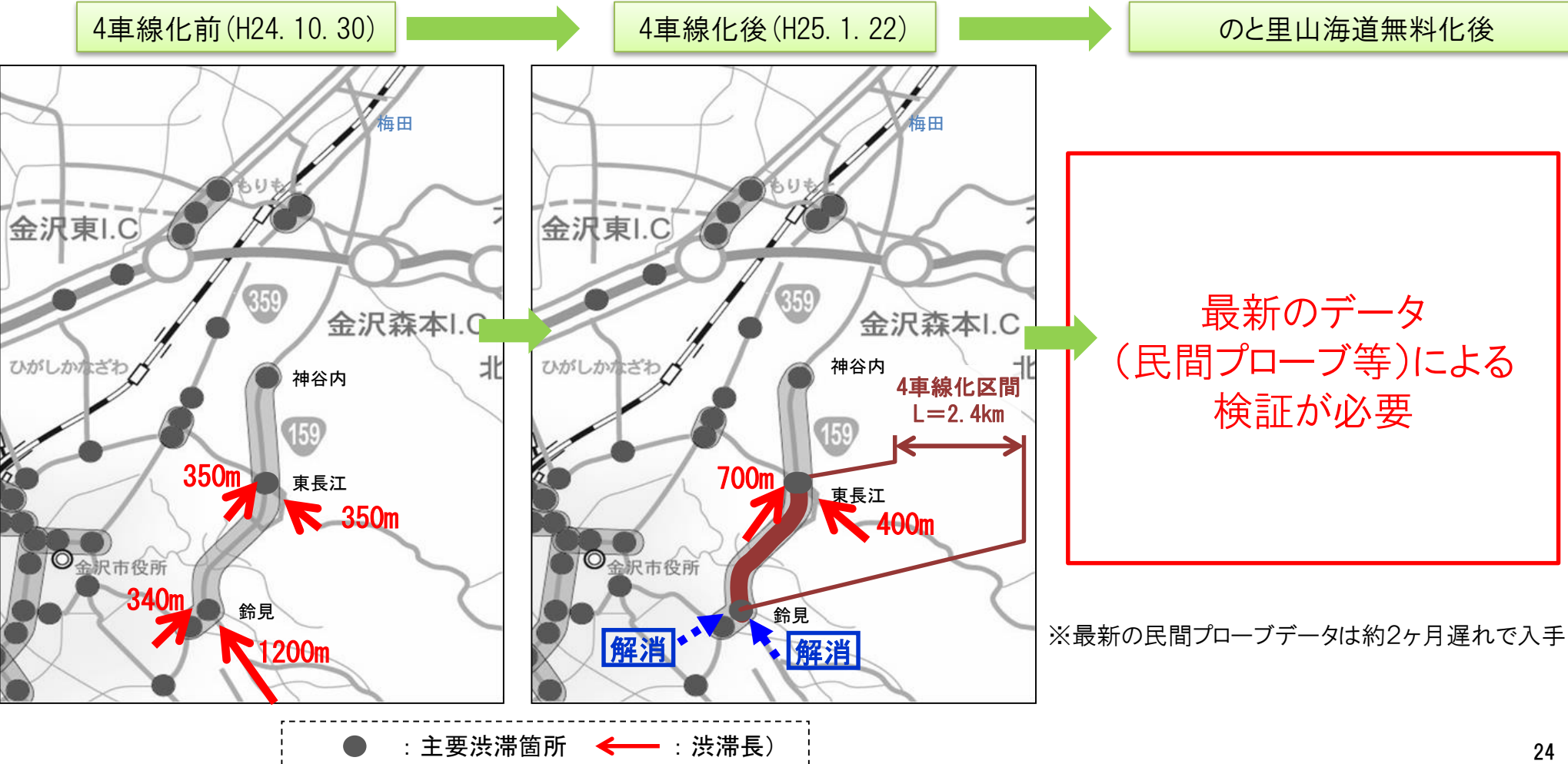
- 4車線化前 平成23年11月15日(火)
- 4車線化後 平成25年 1月17日(木)

4. 今後の予定（案）

4-2 最新の交通データによる渋滞状況の検証箇所(事例①)

■整備後の交通状況の変化

- ・4車線化により、鈴見交差点の渋滞が解消。
- ・4車線化後、東長江では神谷内方面（上り）の渋滞が増加（350m→700m）。

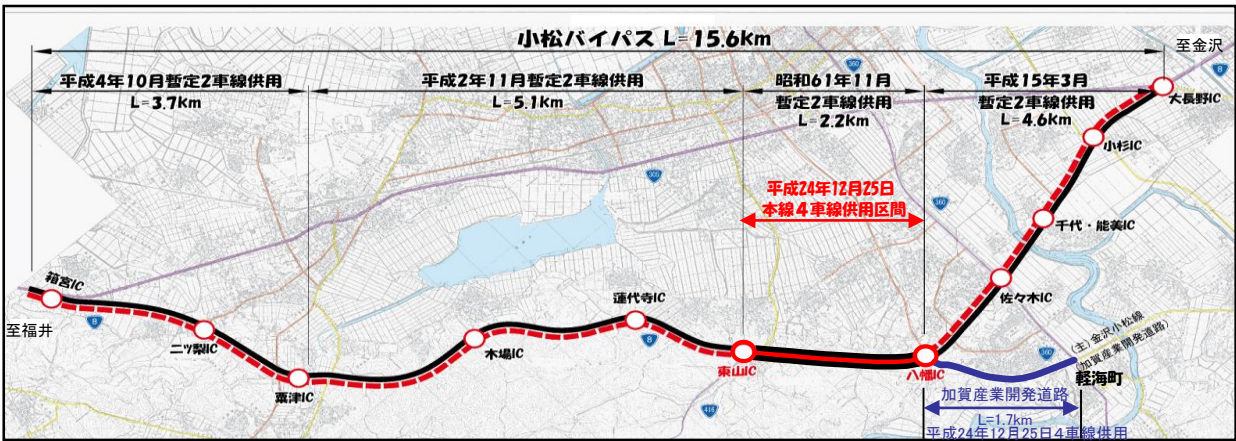


4. 今後の予定（案）

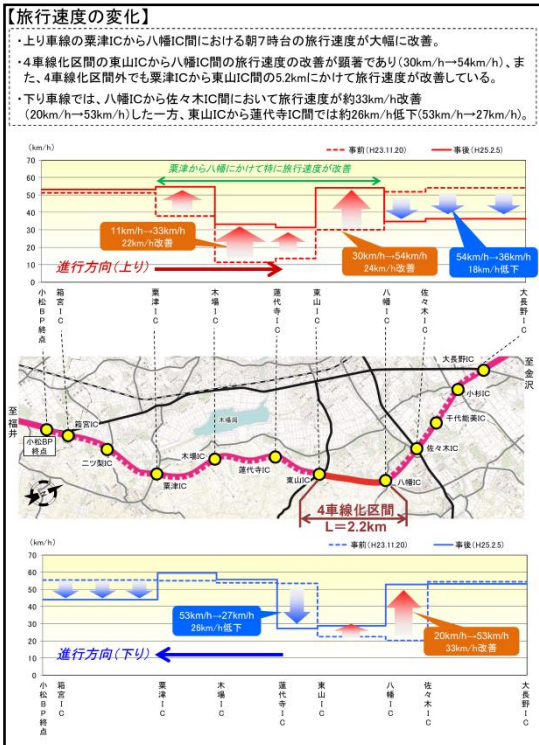
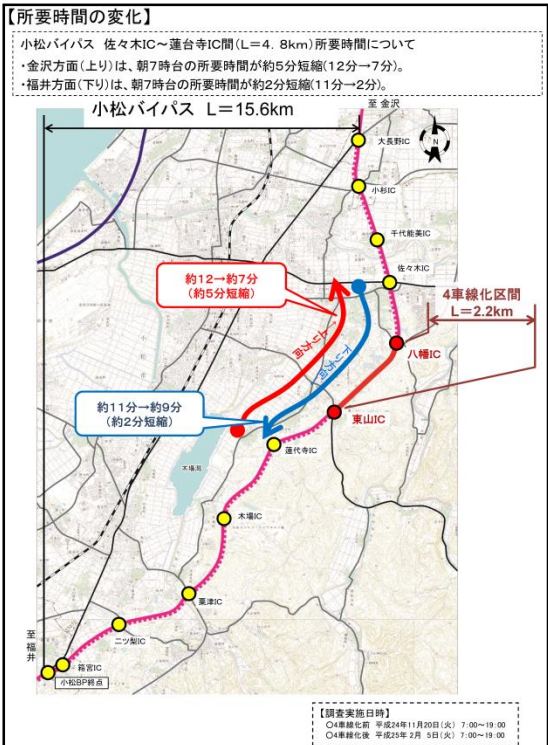
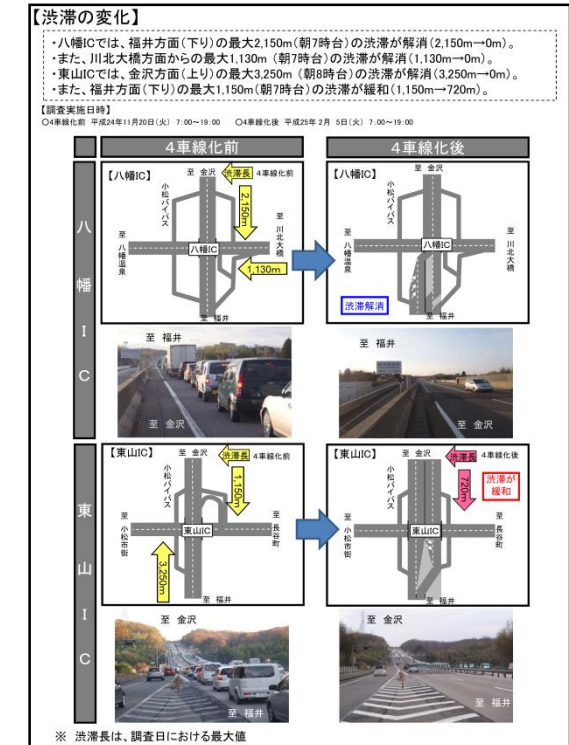
4-2 最新の交通データによる渋滞状況の検証箇所(事例②)
一般国道8号小松バイパス 八幡～東山間4車線化(平成24年12月25日)

■概要 ■位置図

小松バイパスは、激増する交通需要に対し、既に開通済みの金沢バイパス、金沢西バイパス、並びに主要地方道金沢小松線(加賀産業開発道路)と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分に発揮するとともに、小松・加賀地方圏の更なる発展に大きく寄与することを目的とした道路事業。



■整備効果



【調査実施日時】
○4車線化前 平成24年11月20日(火)
○4車線化後 平成25年2月5日(火)

4. 今後の予定（案）

4-2 最新の交通データによる渋滞状況の検証箇所(事例②)

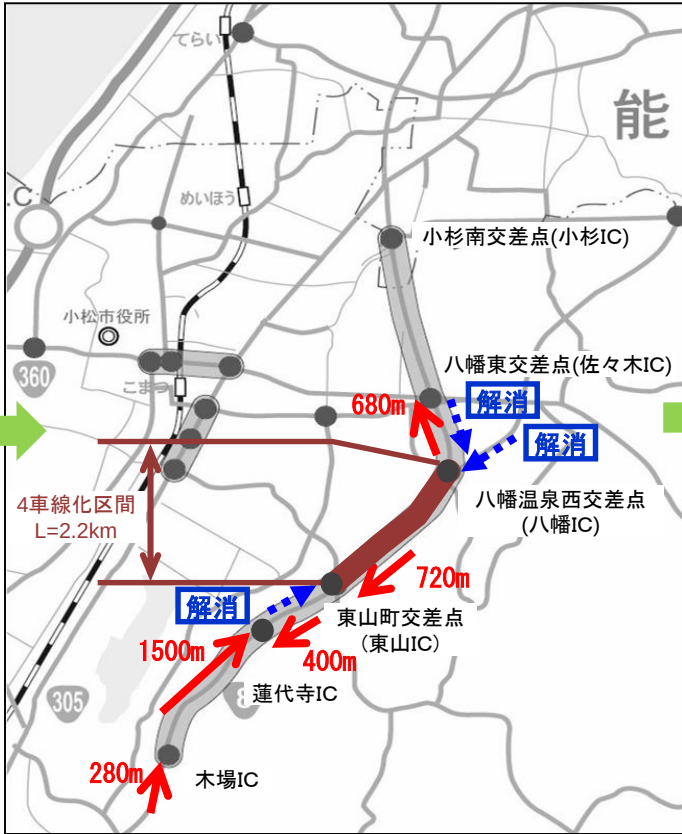
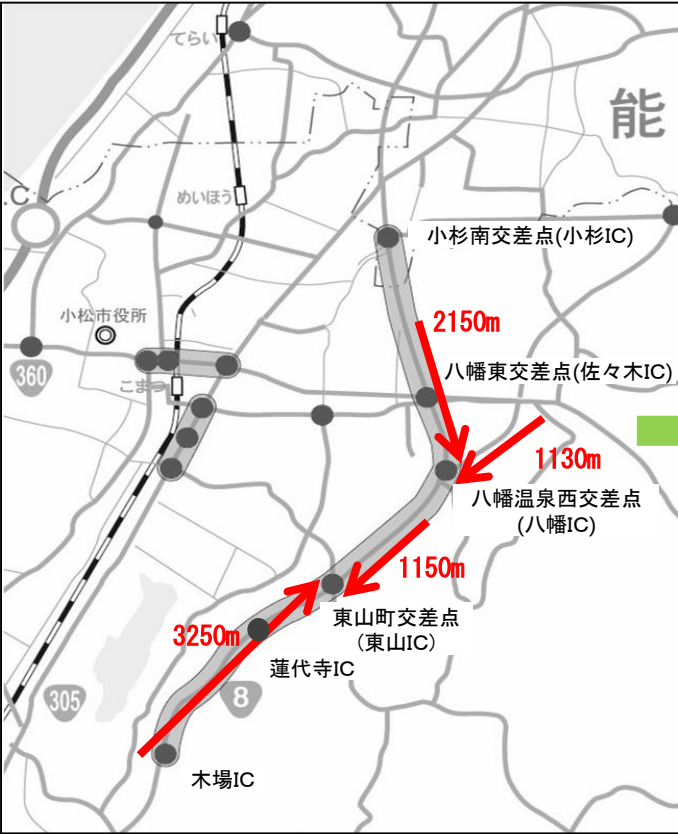
■整備後の交通状況の変化

- ・4車線化により、八幡ICの渋滞が解消。
- ・4車線化後、東山IC、蓮代寺IC、木場ICでは依然として渋滞が発生。
- ・4車線化後、佐々木ICの金沢方面（上り）で新たに渋滞が発生。

4車線化前 (H24. 11. 20)

4車線化後 (H25. 2. 5)

川北大橋無料化後



最新のデータ
(民間プローブ等)による
検証が必要

※最新の民間プローブデータは約2ヶ月遅れで入手

● : 主要渋滞箇所 ← : 渋滞長